

□人権講話がありました



16日(木)に、絵本作家の後藤政幸さんをお招きして、人権講話を行いました。後藤さんは、交通事故で左足を失い、「一本足のごっちゃん」という愛称で手作り絵本作家として活動しています。

講話の中で、「失敗は、他人が持っていない自分だけのスキルであり、プラスアルファである」ということや「一人では成し遂げられないことでも、いろいろな人の支えを受けることで生み出す力となる」ということを伺いました。

〈生徒の感想より〉

私は、今日の講話の中で、何回も出てきた「自分一人ではできなかった」という言葉が心に残りました。この言葉は、自分の生活について考えるきっかけになりました。普段自分一人でやっていると思っていることも、影で誰かが支えてくれているからできているのかもしれないなと思いました。感謝を忘れずに生きていきたいです。

…… 誰でも楽しいことを思い浮かべたら、嫌なことも吹き飛んで幸せな気持ちになるので、自分の悪いところなどのマイナスのことを考えるのではなく、自分の好きなところなどのプラスなことを考えて、国や世界の人々が幸せに近づいていったらなあと思いました。